

自治体名	<b>登米市</b>		
■連絡先			
職員採用担当課	総務部 人事課	 「職員採用情報」	
所在地	登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1		
電話番号	0220-22-2145		
ホームページ	<a href="https://www.city.tome.miyagi.jp/">https://www.city.tome.miyagi.jp/</a>		
インターンシップ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 応相談		

■自治体紹介

特徴・魅力	登米市は宮城県の北東部に位置し、内陸性気候で降雪が少なく、東北地方でも大変穏やかな気候で、ラムサール条約指定登録湿地の伊豆沼・内沼には白鳥やガンなどの渡り鳥が訪れる「水の里」です。 本市の基幹産業は稲作中心の農業ですが、畜産と園芸等の複合経営も拡大し、本州最大の肉用牛の生産地です。その他にもきゅうり・キャベツ・いちご・リンゴなどのおいしいものがよく育つ産地です。 明治時代に建設された教育資料館（旧登米高等尋常小学校）などの歴史的・文化的遺産が残る登米市登米町（とめしとよままち）は「みやぎの明治村」と呼ばれるほど魅力的な町並みです。												
求める人物像	◆強い責任感と協調性を兼ね備える人 ◆市民の視点で考え、市民や職場の仲間と信頼関係を築ける人 ◆チャレンジ精神があり、自分の考えを持って行動できる人												
職員数／平均年齢 (R7.4.1現在)	職員数（特別職、再任用を除く）1,325名 （男性職員：728名・女性職員：597名）／平均年齢41.9歳												
年齢別構成比 (R7.4.1現在)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">10代:</td> <td style="width: 10%;">2.0%</td> <td style="width: 20%;">20代:</td> <td style="width: 10%;">19.1%</td> <td style="width: 20%;">30代:</td> <td style="width: 10%;">21.1%</td> </tr> <tr> <td>40代:</td> <td>28.2%</td> <td>50代:</td> <td>27.2%</td> <td>60代:</td> <td>2.5%</td> </tr> </table>	10代:	2.0%	20代:	19.1%	30代:	21.1%	40代:	28.2%	50代:	27.2%	60代:	2.5%
10代:	2.0%	20代:	19.1%	30代:	21.1%								
40代:	28.2%	50代:	27.2%	60代:	2.5%								
女性管理監督職の比率 (R7.4.1現在)	部課長級:        30.4%												



はっセン

■令和7年度採用試験情報(R7.4.24現在) ※最新情報はHPをご確認ください。

試験区分	採用予定職種	試験日	募集期間		備考	初任給 (月額)
			開始時期	締切時期		
上級 (大学卒程度)	行政、土木技師、建築技師、保健師、学芸員（埋蔵文化財）	7月13日(日)	5月7日(水)	6月9日(月)		220,000円
初級 (高校卒程度)	行政、土木技師、建築技師、消防	9月21日(日)	7月1日(火)	8月4日(月)		188,000円

※初任給は新卒者の額であり、職務経験等がある方は加算される場合があります。

■先輩職員の紹介

採用年度／職種	平成30年度採用／保健師	
1日の業務(例)	<p>8:30 始業・朝礼</p> <p>9:30 事務作業・電話対応</p> <p>11:00 マタニティサロン</p> <p>12:00 昼食</p>  <p><b>マタニティサロン</b></p>	<p>13:30 介護予防リーダー養成講座</p> <p>16:00 事務作業・電話対応</p> <p>17:15 終業</p>  <p><b>介護予防リーダー養成講座</b></p>
登米市の職員になった理由、なって良かったこと	看護職に興味があり、大学で保健師について学ぶ中で生活の場である地域で仕事がしたいと思いました。業務の中で、新生児から高齢者、健康な人から支援が必要な人まで、様々な人と関わることができるのが魅力です。	
仕事のやりがい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9つの総合支所があり、地域ごとに特徴があり、色々な地域を楽しめます。</li> <li>・ 地域住民がパワフルで、やさしく声をかけてくれます。「保健師さんも頑張ってるね」と励まされることもあります。</li> <li>・ 自分で地域の課題をみつけ事業を企画・実施し、参加者の笑顔を見た時に達成感を感じます。</li> </ul>	
先輩職員からの一言	登米市には、自分がやりたいことを応援してくれる先輩がおり、何か提案した時に一緒に考えアドバイスをしてくれます。強みがいっぱいある登米市で、一緒に楽しく活動しませんか。お待ちしております。	

■先輩職員の紹介

採用年度／職種	平成30年度採用／土木技師	
1日の業務(例)	<p>8:30 始業</p> <p>8:30～9:00 メールチェック</p> <p>9:00～12:00 工事発注資料作成</p> <p>12:00 昼食</p>  <p><b>着工前測量の現場立会</b></p>	<p>13:00～13:30 施工業者打合せ</p> <p>13:30～15:30 現場立会</p> <p>15:30～17:15 工事指示・協議書作成</p> <p>17:15 終業</p>  <p><b>舗装工事の段階確認</b></p>
登米市の職員になった理由、なって良かったこと	私は登米市出身で、大学で学んだ自然環境や土木に関する知識を地域のために生かしたいと思い、登米市職員の採用試験を受けました。登米市職員になってから市内様々な地域で現場を担当しましたが、仕事での経験と市民との交流を通して、地域の魅力や特色などを新たに知ることができ、より登米市が好きになりました。	
仕事のやりがい	現在は道路の整備を担当しており、道路が目に見える形で完成したときは達成感を感じます。道路の整備により、市民が安全に通行できるようになります。さらに観光地や商業地へのアクセスが向上し、地域活性化にも繋がります。自分が担当した道路が、こういった役割を担っていることに、とてもやりがいを感じています。	
先輩職員からの一言	登米市の土木技師の職場は、先輩や上司へ相談しやすい雰囲気、市外出身の職員もいるため、親しみやすい職場環境です。土木技師は主に道路・上下水道関連に携わりますが、仕事が住民の生活に直結していることが実感しやすいという点が、魅力だと思います。ぜひ多くの皆さんと登米市職員として、一緒に働けることを楽しみにしています。	

■福利・厚生制度	
手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末勤勉手当など 条件により支給
昇給	年1回
賞与	年2回（6月、12月） 令和6年度の実績は4.6月分
勤務時間・休暇	<p>【勤務時間】 原則として月曜日から金曜日、午前8時30分から午後5時15分まで（週38時間45分）</p> <p>【休暇】 年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、忌引休暇など）、育児休業、介護休業など ※育児休業の取得状況（令和5年度実績） 女性100%、男性53.6%</p>
その他	<p>【健康管理】 定期健康診断（年1回）、健康相談、メンタルヘルスカウンセリング、人間ドック助成 など</p> <p>【給付・貸付】 共済組合では災害などに対する給付制度のほか、住宅資金などの貸付制度もあります。</p>
■参考情報	
研修制度	<p>市が主催するOJT研修のほか、国や県、法人等に研修のため派遣される制度があります。 また、宮城県市町村職員研修所が開催する階層別研修と専門研修を受講することができます。</p> <p>○市主催：OJT 研修、県等への派遣研修 など</p> <p>○階層別研修：新規採用職員向け、中堅職員向け、管理職向け、監督者向け など</p> <p>○専門研修：法務・政策 研修、コミュニケーション・クレーム対応研修 など</p>
配属・異動・昇任	<p>【配属・異動について】 意向等調書（年1回）を提出し、それを参考に配属先が決定されます。 概ね3～5年で配置転換が行われます。</p> <p>【昇任について】 昇任は人事評価等を基に行われます。 基本的な職制は以下のとおりです。 主事＞主査＞係長＞課長補佐＞課長＞次長＞部長 など</p>